

## 令和5年度 シラバス

教 科	農業	学科・学年	生産科学科 第2学年	単位数	2単位
		教 科 書	作物 (実教出版)		
科 目	作物	副 教 材	なし		
科目の目標	(1) 各種作物の栽培方法を身に付ける。 (2) 各種作物の収量と栽培環境について理解する。				
評価の観点	知識・技術【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【主】		
趣 旨	栽培などの学習を通して、基本的なことがらについて正しく理解し、知識を身につけて、理解している。	栽培や学習したことがらをもとにして、総合的に考えることができる。 実験や調査したことをもとにして、分析したり、論理的に考えたりして、科学的に判断できる。	学習内容に対して興味・関心をもち、探究しようとする。 問題点を提起したり、学習に意欲的に取り組んだりする。		

学 期	学習内容	学習活動・学習のねらい	評価の観点			評価規準	評価方法
			知	思	主		
一 学 期	第1章 作物生産の役割と動向	○作物が自分たちの食生活と密接に関わっていることを理解させる。		○		・作物が私たちの生活にどのように関わっているか、その動向に関する知識を身に付けている。	テスト
		○作物の生い立ちと品種改良の重要性を理解させる。	○	○		・仲間たちと協力して、主体的に学習できている。	小テスト
		○作物の食品的価値と我が国の利用方法について理解させる。	○	○		・「プロジェクト学習」という学び方について、その内容と進め方発展のさせ方を理解している。	実習記録
		○世界と我が国の作物生産の現状、輸出入と食糧需給の動向について理解させる。	○			・世界と日本の作物について理解している。	テスト ノート
二 学 期	2章 作物の特徴と栽培技術	○栽培方法や利用目的に応じた分類や、繁殖様式、日長反応、生育期間などによる分類について理解させる。		○		・栽培方法や利用目的に応じた分類などについて理解している。	テスト
		○発芽から成熟まで、作物の一生を各生育時期に分け、各器官の生育過程と生理的特徴を理解させる。	○	○		・作物の一生を各生育期間に分け、生育過程と生理的特徴を理解している。	小テスト
		○実際の育苗を通して、育苗管理に必要な知識と技術を習得させ、発芽の特性、育苗の様式と環境条件について理解させる。	○	○		・育苗管理に必要な知識と技術を習得している。また、環境条件を理解している。	実習記録
			○	○		・統計資料などから情報の持つ意味を読み取ることができる。 ・統計資料を記録・整理できる。	小テスト テスト ノート
三 学 期	3章 イネ	○塩水選、育苗、移植、水管理、追肥、雑草防除、病害虫予防管理等の目的と方法を理解させ、自ら判断し実施できるようにする。		○	○	・基本的な、栽培技術を身に付けることができる。	テスト
		○生育状況を調査し、生育時期ごとの変化や特徴をとらえ、気象条件や生育状況に応じた適切な栽培管理が行えるようにする。	○	○		・成長をさまたげる雑草・害虫・病気などを防ぐ方法を理解している。	プレゼン発表 小テスト
			○	○		・作物の成長と管理作業の目的を結びつけて理解している。	レポート

